



比べてみるとわかること 調べてみると深まること

校長 野田 恵美

6月の学校集会と終業式で、子供たちに「クラベル」と「シラベル」いうキャラクターを紹介しました。これまで「発見名人になろう」と呼びかけて来たので、もう一歩進めて、見つけたものと似ているものはないか、似ているけれど違う部分はないか、などと様々なものを比べてほしいという話をしました。そして、疑問に思ったことをどんどん調べていきましょう、とよびかけました。

クラベル&シラベルを意識すると、学びがさらに深まることも伝えました。日々の授業の中だけでなく、自分が好きなもの、興味をもったものにもこの2つを登場させて欲しいと思います。長い夏休み、何事にもじっくりと時間をかけて取り組むことができます。つくったり、実験したり、観察したり、調べたり、自分なりにまとめたり、…とアイデア次第で、学びは広がります。

「夏休み前の自分」と、いろいろと体験して変化した「夏休み後の自分」をぜひ一緒に「クラベテ」みてもらえるとありがたいです。

2学期にひとまわり成長した子供たちに会えることを楽しみにしています。



子供たちが1学期の教育活動を無事に終えることができたのも、ひとえに保護者の皆様のご支援あってのことです。本当にありがとうございました。

【 おうちの方へ 】

◆ 親子で SNS の利用について考えてみましょう

学校では学習ツールとしてタブレットを使うことが日常となり、私たちの生活の中に ICT 機器を活用する場面が増えてきました。ご家庭においてもスマートフォンやタブレットなどを家族で使う場面もあるのではないのでしょうか。とても便利な ICT 機器ですが、使い方を誤ると思わぬところで、犯罪に巻き込まれてしまったり、人や自分を傷つけてしまったりすることもあります。6年生でも弁護士によるスマホの安全教室を行いました。ICT 機器は情報モラルをきちんと理解し、学習のツールとして活用するものです。

別紙「もうすぐ夏休み♪親子で SNS の利用について考えましょう」のプリントには「SNS のリスク回避をするために」や「SNS には年齢制限があることを知っていますか？」など参考になる記事が載っています。(H&S でも市教育委員会より配信されています) 夏休みに是非ご家庭でも話し合ってくださいよう、お願いいたします。



◆ 通知表の見方のプリントをご覧ください

新しい学習指導要領になってから、評価の方法や観点が変化しています。通知表は○がついているものは基準を満たしている、ということですので、ぜひお子さんを褒めてあげてほしいです。◎は自ら考えを深めたり、発展させたり、自分の学習を構築していく様子が顕著な場合につきますし、反対に少し復習が必要な場合には△がつきます。夏休みを利用して、得意な部分や興味がある部分をさらに深めたり、苦手な部分を補ったりしていただけるとよいと思います。